

<p style="text-align: center;">情報検索システム論 Information Retrieval Systems</p>	<p>(教員名) 村上晴美</p>	
<p>情報システム創成研究分野 中核科目</p>	<p>講義科目</p>	<p>選択</p>
	<p>2 単位</p>	<p>2017 年度・前期</p>
<p>I 科目の主題 インターネット，パソコンやスマートフォンの普及に伴い，個人や集団が扱うデジタルデータは膨大な量になっている。本講義では，「WWW と検索エンジン」を例にあげ，テキスト処理を中心とする「情報検索システムの開発と評価」について説明する。</p>		
<p>II 授業の到達目標 情報検索に関する研究や業務を行うために必要な，基礎的な知識の習得を目標とする。</p>		
<p>III 授業内容・授業計画 受講者の興味に応じて省略や順番変更の可能性はある。</p> <p>第 1 回 コース概要，情報検索とは 第 2～5 回 情報検索の基礎（索引作成，形態素解析，N グラム，重み付けとランキング，tf-idf，ブーリアンモデル，ベクトル空間モデル，確率モデルなど） 第 6 回 全文検索の概要（逐次検索と索引検索など） 第 7～8 回 WWW と検索エンジンの概要 第 9～10 回 情報検索システムの評価（再現率と精度，テストコレクションなど） 第 11 回 情報検索とユーザインタラクション（適合性フィードバック，対話的検索など） 第 12～14 回 情報検索と関連技術（情報抽出，データ・テキストマイニング，自動分類，クラスタリング，自動要約，情報フィルタリング，情報推薦など） 第 15 回 情報検索研究の最近の動向、まとめ</p>		
<p>IV 事前・事後の学習内容 事前には授業の Web や関連資料に目を通しておく。事後には授業でわからない箇所があった場合に Web や参考書等で確認する。</p>		
<p>V 評価方法 平常点（出席や課題提出状況など）とレポートにより成績を評価する。</p>		
<p>VI 受講生へのコメント 授業の中で多くの参考書や Web サイト等を紹介するので，目を通したり使ってみたりしてください。</p>		
<p>VII 教材 プリントを配布する。 【参考書】Croft 他著『Search Engines: Information Retrieval in Practice』（Addison Wesley） 他は別途指示する。</p>		